

Kart Invitation Program Vol.7

# 高田安規子・政子展

企画○ Gallery Kart 実行委員会 / 河合塾美術研究所 協力○ 川崎市市民ミュージアム  
問い合わせ○ 河合塾美術研究所 0120-327-414 <http://art.kawai-juku.ac.jp>



ARTIST TALK アーティストトーク

2016 11 / 20 Sun 13:30 > 15:00

入場無料・申込不要



# “mapping”

2016

11 / 7 mon

▽ 会期中無休

12 / 3 Sat

10:00 > 18:00

日祝・最終日 = 16:00まで

入場無料



河合塾美術研究所 新宿

# Kart Invitation Program Vol.7 高田安規子・政子展



1 「航空路 / Airline Route」 2009年 270x220x200mm 地球儀 切手  
2 「ジグソーパズル / Jigsaw Puzzle」 2008年 161x103mm  
3 「修復 / Under Reconstruction」 2013年 タイプC(プリント)

河合塾美術研究所 Gallery Kart では、  
Kart Invitation Program Vol. 7  
高田安規子・政子展 “mapping” を開催いたします。

当塾出身の高田姉妹は、日本の美大を卒業後、ロンドン留学を経て、  
国内外で活発に発表を行うアーティストで、  
現在、「さいたまトリエンナーレ 2016」にも参加され、  
空き家を再生するプロジェクトに取り組まれています。

今回の Gallery Kart の展示は、“mapping” をテーマとしています。  
地図がなければ位置関係を把握できなかったロンドン留学当初の  
作家の経験が、その後の作品構想の大きなきっかけとなったことから、  
地図作品「1:45000」を中心に、ひとの認識に問いかける関連作品を  
展示いたします。

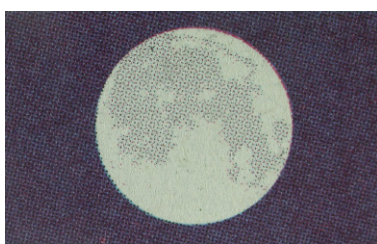
携帯端末から容易に位置情報を取得できる今日においても、  
ふと迷うことは誰しも経験します。このことは、高度情報社会の、  
今日の世界を生き抜く「地図」が必要なのではないか?という、  
ひとの営みの、より大きなテーマともつながることでしょう。  
また、これから社会に巣立つ若いクリエイターにとって、  
自身の方向性を示す地図を持つことは大切なことです。  
教育機関付設の当ギャラリーにおいては、そのようなことを  
来場者に考えていただきたいと考え、本展を企画しました。

なお本展は、高田姉妹の初期DVD作品を一同に御覧いただける  
貴重な機会となっております。ぜひ、ご高覧ください。

# “mapping”



共に1978年、東京都生まれ。同在住。一卵性双生児のユニコードで  
制作活動している。身近なものに手を加えることで、モノの大きさの  
尺度、時間の認識に問いを投げかける作品を発表している。  
ロンドン大学スレード校美術学部修士課程修了後、2010年「クリテ  
リウム 78」(水戸芸術館現代美術ギャラリー)、「BigMimis」(ボル  
ドー現代美術館)、2013年「七カイヤハンテンシ、チイク」(川崎市  
市民ミュージアム)、2014年「MOTアニュアル2014 フラグメントー未完のはじまり」(東京都現代美術館)、2015年  
「燕子花と紅白梅 光琳アート 光琳と現代美術」(MOA美術館)、「春をまちながら」(十和田市現代美術館)、「線  
を聴く」(銀座エルムスフォーラム)、2016年「さいたまトリエンナーレ 2016」に参加。



4 「ウンスアホニアタイム / Once upon a time」 2007年 1.16' ビデオ  
5 「一月の月 / A monthly moon」 2006年 2.16' ビデオ  
6 「レインストーム / Rainstorm」 2004年 1.53' ビデオ  
表上 「1:45000」 2009年 762x1048mm 東京の地図、鏡

2016 11 / 7 [月] > 12 / 3 [土]

10:00 > 18:00 日祝・最終日 = 16:00まで

会期中無休・入場無料

〔アーティストトーク〕

2016 11 / 20 [日] 13:30 > 15:00

場所：河合塾美術研究所 新宿校 入場無料・申込不要

企画 Gallery Kart 実行委員会、河合塾美術研究所  
協力 川崎市市民ミュージアム

お問い合わせ

**河合塾美術研究所**

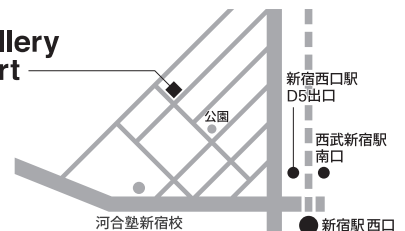
tel: 0120-327-414

http://art.kawai-juku.ac.jp

会場

〒160-0023 東京都新宿区 西新宿 7-14-5

河合塾美術研究所 新宿校 1階



高田安規子・政子  
Akiko, Masako TAKAKADA

共に1978年、東京都生まれ。同在住。一卵性双生児のユニコードで  
制作活動している。身近なものに手を加えることで、モノの大きさの  
尺度、時間の認識に問いを投げかける作品を発表している。

ロンドン大学スレード校美術学部修士課程修了後、2010年「クリテ  
リウム 78」(水戸芸術館現代美術ギャラリー)、「BigMimis」(ボル  
ドー現代美術館)、2013年「七カイヤハンテンシ、チイク」(川崎市  
市民ミュージアム)、2014年「MOTアニュアル2014 フラグメントー未完のはじまり」(東京都現代美術館)、2015年  
「燕子花と紅白梅 光琳アート 光琳と現代美術」(MOA美術館)、「春をまちながら」(十和田市現代美術館)、「線  
を聴く」(銀座エルムスフォーラム)、2016年「さいたまトリエンナーレ 2016」に参加。